



Meridian 218

ユーザーガイド

MERIDIAN

Japanese version ©Hi-Res Music Limited 19-07

安全のために

電源ケーブルは必ず付属のケーブルをお使いください。

長期間、お使いにならない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。

直射日光や暖房機の付近への設置は危険です。異常な熱や異音などがあった場合は、使用を中止してコンセントを抜いてから、弊社サポートにご連絡ください。

保証期間

ご購入後、1年間は無償保証期間となります。

ご購入年月日が記載された領収書、レシートなどの保管をお願い申し上げます。なお、保証書の発行は行っておりません。

その他の注意事項については下記リンクをご覧ください。



付属品

Meridian 218には次の付属品が同梱されています。

- 電源ケーブル
- ラバーフット(接着テープ付)
- 英文説明書

電源ケーブルは必ず付属のケーブルをお使いください。ラバーフットは、底面の印のある箇所に貼ることができます。

使用環境

インターネットおよびWi-Fi接続

初期設定には本機をLANケーブルでネットへの接続する必要があります。初期設定にはパソコン、タブレットをお使いください。

操作デバイス iPhone iPad Android

操作アプリ名 Meridian Icontrol (フリーソフト)

設定中は、音量ボリュームを絞ってから行ってください。

操作アプリ詳細については[3ページ](#)をご覧ください。

イントロダクション

Meridian 218の機能概要

218はMQA-CDやMQA音楽ファイル再生に対応した最もシンプルなオーディオ・システムです。SPDIFとネットワークのデジタル入力に加え、アナログ入力やネットワーク入力にも対応します。高密度8層基板により高度なテクノロジーをコンパクト・サイズに凝縮しています。

MQA-CD再生DAC

お手持ちのCDプレーヤーなどの、デジタル出力(同軸・光)とMeridian 218を接続することで、MQA-CDディスクをスタジオクオリティで再生することが可能です。

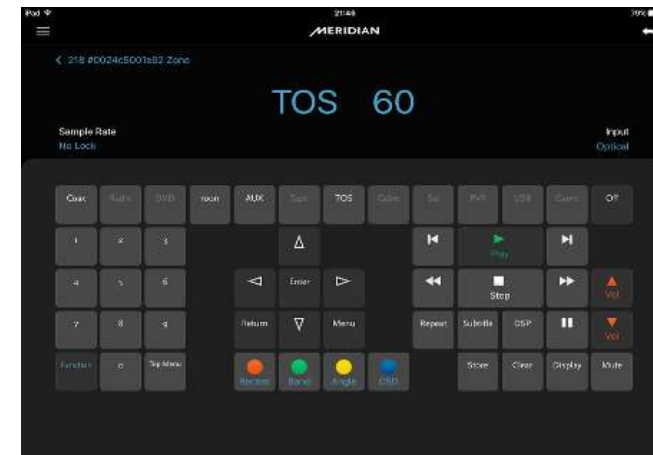
Roon対応のネットワーク再生

218のネットワーク端子により、音楽ファイルやTIDALなどストリーミングサービスの音楽を再生ができます。※1
またコンテンツの情報を多彩に楽しむことが可能です。もちろんDSDやMQA音源の再生にも対応しています。(Roon Tested)



iPhone/iPadによる直感的な操作 (p.2およびp.16-17参照)

Meridian IP Control(フリーアプリ)により、複数の音楽ソースを統合してコントロールすることが可能です。
218のアナログ出力をVariable(可変出力)に設定することで、アップルデバイスから音量調整も可能です。



高品位なMeridian DSPスピーカーとの接続に対応 ※2

Meridian のデジタル・アクティブ・スピーカーとの接続やコントロールも可能です。

※1 TIDALサービスは日本市場へのサービスインは開始されていません

※2 Meridian DSPスピーカーは、国内に未発売です。2018年11月現在

Meridian 218 の操作アプリについて

操作コントロールアプリ

Meridian Control Apple iPhone/iPad/Android

下記のアドレスから、無償で入手することができます。

スマートフォン等で本機の※操作を行うことができます。

For Apple

<https://apps.apple.com/jp/app/meridian-control/id1395155756>



For Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.Meridian.MeridianControl&hl=ja&gl=US>



※工場出荷時の設定では、電源、ソース選択が可能です。

本機には、IPコントロール機能がビルトインされています。

初期設定

任意のブラウザに218のIPアドレスを入力します。

表示された設定画面から設定を確認、修正し保存します。

操作コントロール

次の2つの方法で操作を行うことが可能です。

(推奨)

218をネットに接続して行うアップルiPhone, iPadを使用して専用アプリで操作します。

別売 赤外線リモコンセット

リモコンセンサーとリモコンで、218の基本操作(電源、入力切替のみ)が可能です。操作にスマートフォン等を使わない場合に必要です。

リモコンセンサー: G12 カードリモコン ACR200

接続例:1 MQA-CD/CD再生 専用DACとして単独で使う

218はお手持ちのCDプレーヤーとは、同軸・光デジタルケーブルで接続します。MQA-CDを再生した場合には自動的に218でMQAデコードします。

218には、電源起動時のソースを自動的に選ぶ設定機能があります。同軸入力 (or 光入力) 1系統だけお使いの場合は、別売リモコン、iPhone、iPadによる操作がなくても使うことができます。

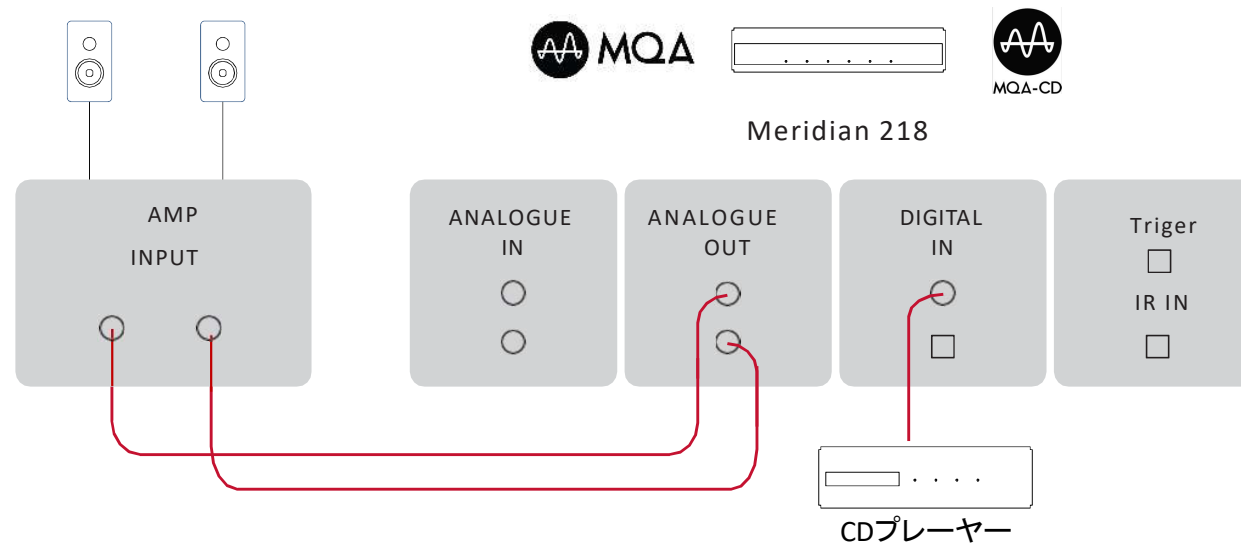
右の手順①～③の設定で、CDプレーヤーとデジタル接続してCDとMQA-CDの再生が可能です。SACD層はデジタル出力がされない仕様のため、本機へのデジタル入力は出来ません。SACD/CDディスクではCD層のみ、本機で高品位な再生が可能です。

手順① p.12末尾 Startup Source設定で、Optical か digital を選択

手順② 電源設定 p.12末尾 Status after power up Standbyで Onを選択
お手持ちのアンプに、電源連動アウトレットがある場合はアンプの電源スイッチで本機の電源のON/OFFを行います。

手順③ p.11の右上、オーディオ出力 Audio Output の設定で FIXを選択
218のアナログ出力が固定出力になります。

他の入力端子も使う接続例については、5ページ以降をご覧ください。



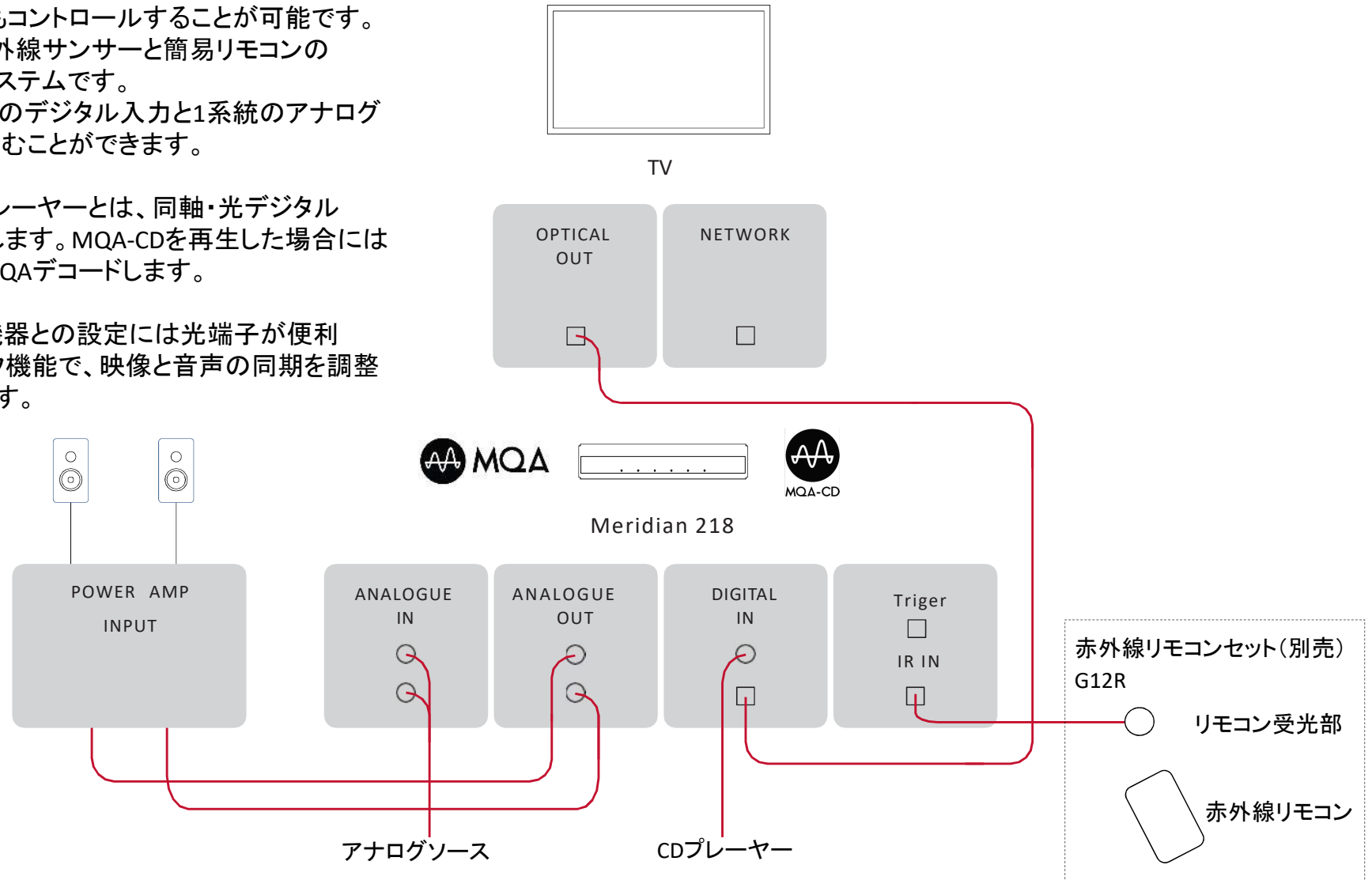
ご注意: 本体には電源スイッチ、ソースセレクト・ボタンはありません。本機を操作するには、iPhone,iPad (p.5-2) または別売リモコン (p5-1) をお使いください。

接続例:2 シンプルなMQA-CD再生システムを簡易リモコンで楽しむ

218はリモコンでもコントロールすることが可能です。
別売G12Rは、赤外線センサーと簡易リモコンの
お手軽なセットシステムです。
同軸、光の2系統のデジタル入力と1系統のアナログ
入力ソースを楽しむことができます。

お手持ちのCDプレーヤーとは、同軸・光デジタル
ケーブルで接続します。MQA-CDを再生した場合には
自動的に218でMQAデコードします。

テレビなど映像機器との設定には光端子が便利
です。リップシンク機能で、映像と音声の同期を調整
することができます。



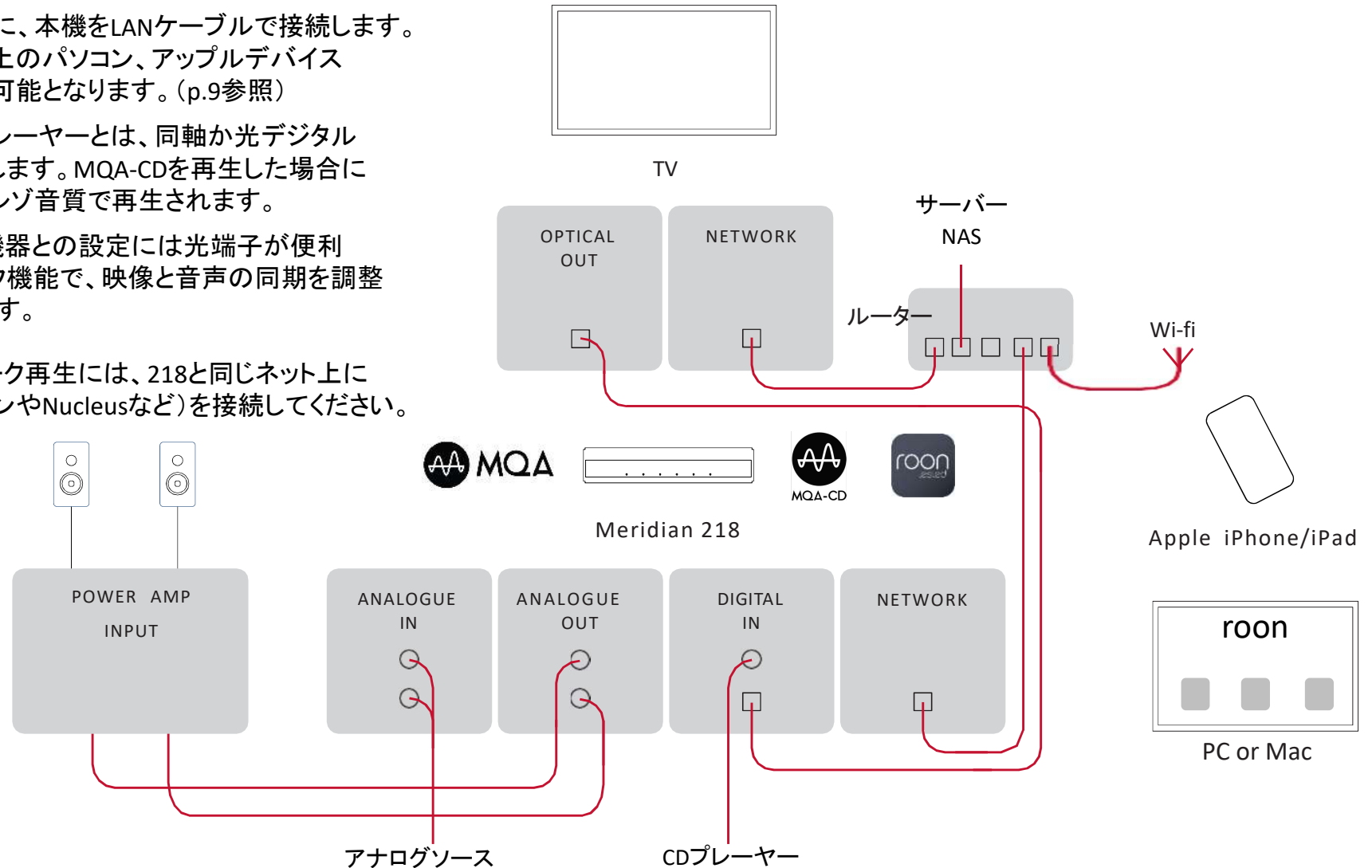
接続例:3 MQA-CD再生とネットワーク再生をRoonで楽しむ

まずネットワークに、本機をLANケーブルで接続します。
同じネットワーク上のパソコン、アップルデバイス
から初期設定が可能となります。(p.9参照)

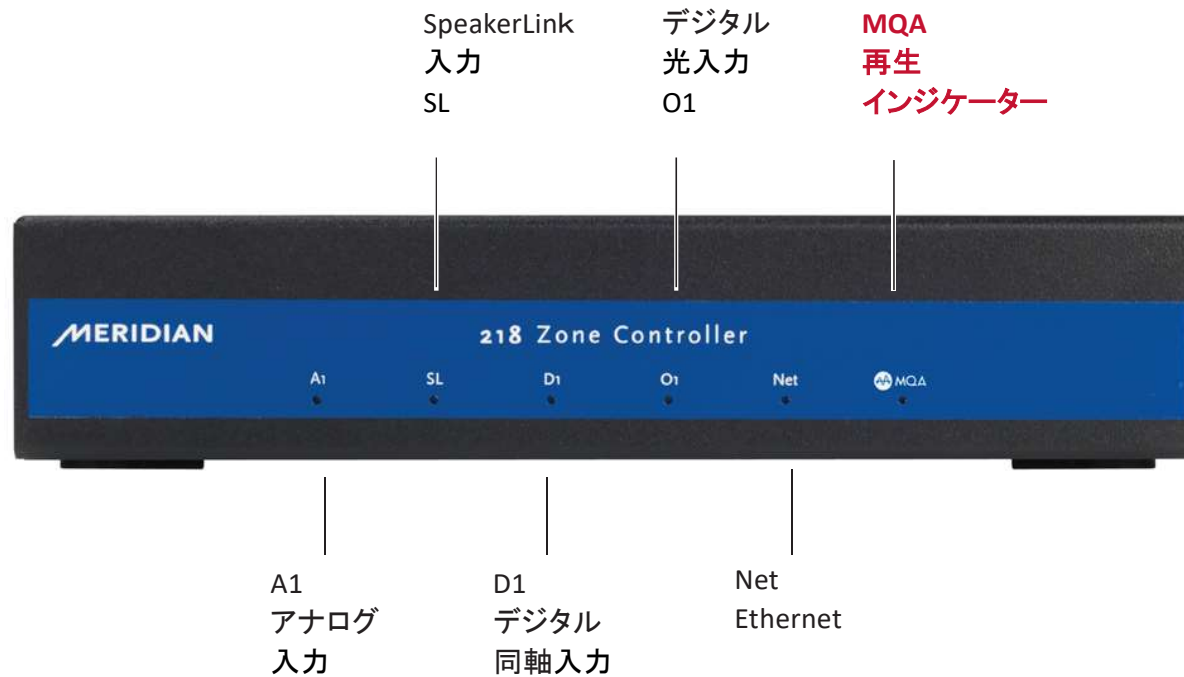
お手持ちのCDプレーヤーとは、同軸か光デジタル
ケーブルで接続します。MQA-CDを再生した場
合には自動的にハイレゾ音質で再生されます。

テレビなど映像機器との設定には光端子が便利
です。リップシンク機能で、映像と音声の同期を調整
することができます。

Roonのネットワーク再生には、218と同じネット上に
Roonコア(パソコンやNucleusなど)を接続してください。



フロントパネル



再生ソース インディケーター x5 スタンバイ時:青 → 通電時:白となります
MQA再生 インディケーター x1 MQA-CD、MQA音楽ファイル再生時に点灯します
※MQA Studio 青 MQA 緑

オーディオ入力

| 使用する端子 | 接続する機器の例 |
|--|-----------------------------|
| Analogue in (Radio, Tape) アナログ in | チューナーやテープデッキなど |
| Digital In (CD, USB) デジタル in | CDプレーヤーなど |
| SpeakerLink In (DVD, Disc) Meridian専用端子 | MeridianDVDプレーヤーなど |
| Optical In (TV, Cable, Sat, PVR, Game) 光入力 | 光出力のTVやレコーダーなど |
| Network (SLS) ネットワーク | ネットワーク再生機 ROON Sooloosなど |

※上図表 端子名に続きデフォルトのソース割り当て例が表記されています。

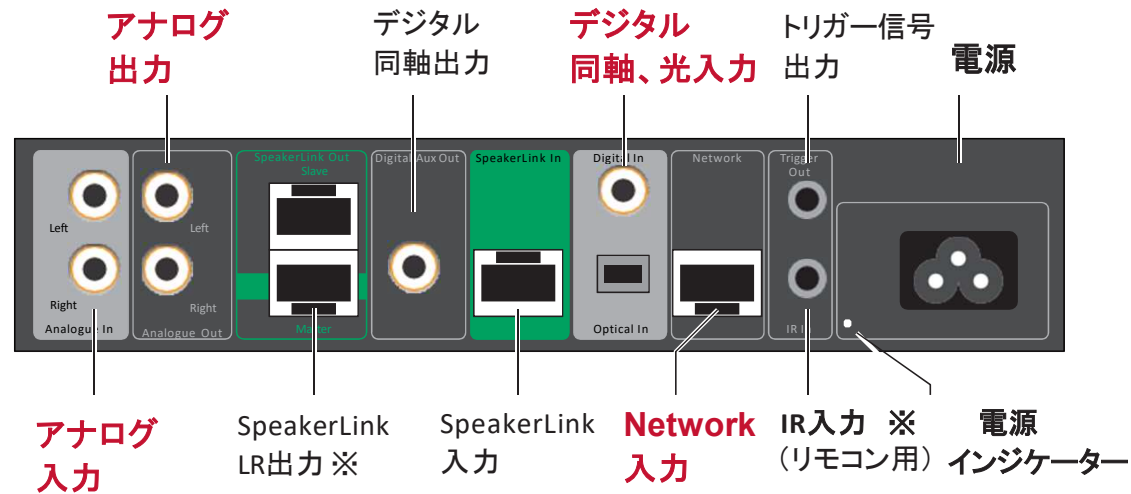
オーディオ出力

| 使用する端子 | 接続する機器の例 |
|-------------------------------|---|
| Analogue Out アナログ出力 | プリアンプ、パワーアンプなどに ピンケーブルで接続 |
| Digital Aux Out デジタル同軸出力 | 別の218に接続する場合などに 75Ωの同軸ケーブルで接続 |
| SpeakerLink (Meridian専用出力) | Meridian DSP3200などに 専用ケーブルで接続 LAN端子と識別のため緑マークあり |

コントロール入出力

| 使用する端子 | 接続する機器の例 |
|------------------|-----------------|
| Trigger Out (DC) | トリガー対応の機器 |
| IR In | 別売 赤外線リモコン・センサー |

リアパネル



※IR入力について

別売の赤外線リモコンセット G12Rが接続可能です。
赤外線リモコン(別売)での操作が可能になります。

デジタル・アナログの音声入力は、灰色枠内です。
電源インジケータは通電時に点灯します。
スタンバイ/ On はフロントパネルで表示されます。

注意: ネットワークとの接続には、Networkと記載された端子をお使いください。**グリーンでマーキングされたSpeakerLink端子とおまちがえのないようにご注意ください。**

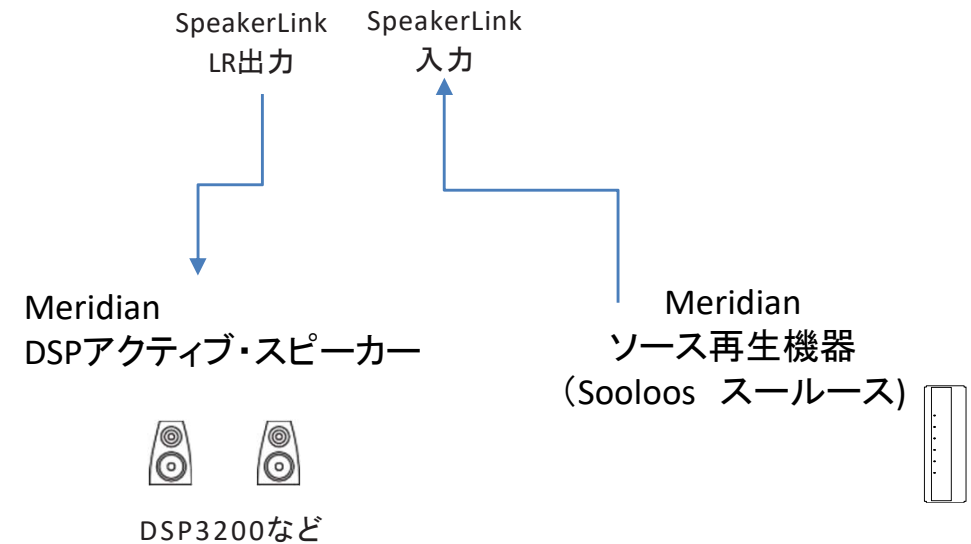
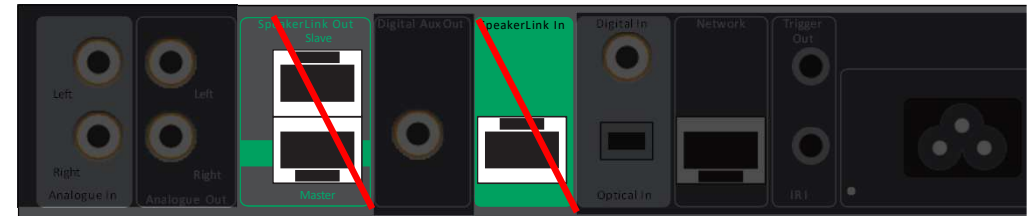
SpeakerLink 参考情報

SpeakerLinkは、Meridian独自の信号伝送システムです。

Meridian DSPアクティブスピーカーやSpeakerLink出力を備えたソース機器との接続が可能となっています。また、218のユーザーインターフェースにより、DSPスピーカーの音質などの細かな設定などを行うことも可能です。

SpeakerLinkの接続にはCAT5ケーブルが必要です。

Meridian以外の機器には接続できません



SpeakerLink はMeridian機器間の高品位なデジタル信号伝送と通信コントロールを可能にします。

初期設定

Meridian 218 には、初期設定、調整のためのインタフェースがビルトインされています。標準的なブラウザに本機のIPアドレスを入力することで、設定画面にアクセス可能です。

設定メニューの起動

- 218をLANケーブルでネット環境に接続してください。
- IP addressを確認します。(詳細後述)
- IPアドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。このとき、ブラウザを開いているパソコンまたは、タブレットと本機は、必ず同じネットワーク上に接続してください。
- ブラウザがMeridian 218を認識すると、設定画面が表示されます。画面上から218の設定や、マニュアル(英文)へもアクセスできます。(詳細後述)

• 設定の保存

設定が完了したら、設定画面下のStore Settingsボタンをクリックして必ず保存を行います。



Store Settings

218のIPアドレスを確認するには・・

- アップルiPhone, iPad専用アプリ: Meridian IP Controlを使う。
本機とアップルデバイスを同一ネットワークに接続します。

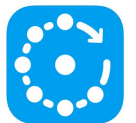
Meridian IP controlをインストール後、アプリを立ち上げるとネットワーク上の218を検出してアイコンとアドレスを表示します。

次にアプリ画面左上コーナーの三(メニューアイコン)から、Configuration初期設定画面などに進むことができます。

- パソコンやスマートフォンを使う

ネットワーク検索アプリでIPアドレスを確認します。任意のブラウザのアドレスボックスに、そのアドレスを直接入力することで、218の初期設定画面にアクセスできます。

動作確認したネットワーク検索アプリ情報: Fing



Apple

Android



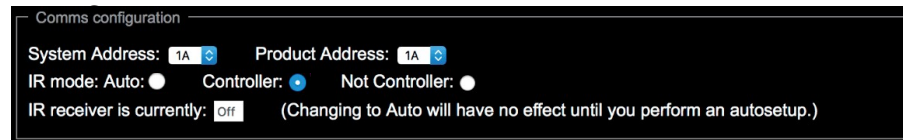
ID、MACアドレス、シリアル番号の確認



ゾーンネーム: (Sooloos Zone Name)

工場出荷時は、上図のような番号が割り当てられていますが任意の名前を(場所やユーザー名など)変更できます。

(コントロール設定 Comms Setting)

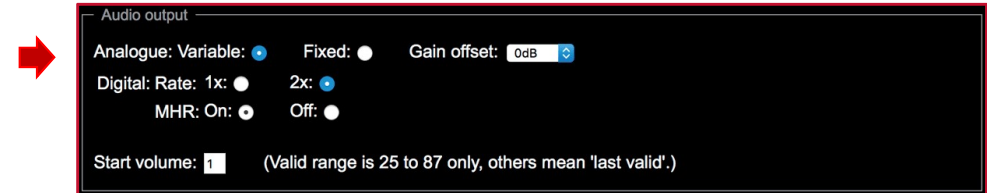


System Address: 本機を複数台、ネットワーク上に接続する場合をのぞいてデフォルトの**1A**のままにしてください。

Product Address: 同じく通常は**1A**のままにしてください。

➡ **IR mode:** 赤外線リモコンを使う場合、別売りのセンサーG12を本機に接続します。その場合モードは **Controller** を選択してください。

オーディオ出力 Audio output



➡ **Analogue(アナログ):** 。パワーアンプに接続する場合は **Variable** (可変出力)、またプリアンプに接続する場合には **Fixed** (固定出力) を選択します。

Gain offset(ゲインオフセット): 本機の出カレベルを10dBまで調整し接続機器とのマッチングを調整できます。

Digital(デジタル): メリディアン・DSP スピーカー用専用の設定です。アナログ出力を使う場合設定は不要です。最新のDSPスピーカーを接続する場合にはRateを2xに、MHRをOnに設定します。

Start volume(初期音量): 初期音量は、218が最初に電源ONされ、スタンバイに入って数秒後にセットされます。デフォルトでは、218はボリューム65(中程度の音量)からスタートし、最後のボリューム位置を保持するように設定されています。25-87の範囲で設定できます。その範囲外の場合は、最後の音量がメモリされます。アナログ出力がFIX(固定)の時、設定は不要です。

ソース設定 : Source configuration

| | Legend | Audio Input | Sensitivity | Trigger | FIFO | Validity | Lipsync | Comms Type | Address |
|--------|--------|-------------|-------------|---------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------|------------|---------|
| CD: | Ana.1 | Analogue | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | 1C | 1A |
| Radio: | SLink | SpeakerLink | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | 2C | 1A |
| SLS: | Opt.1 | Optical | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | 4C | 1A |
| TV: | | Off | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 0 | 4C | 1A |
| Tape: | | Off | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| Sat: | | Off | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| Disc: | Net | Sooloos | 2.0V | Off | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 0 | 4C | 1A |
| Cable: | | Off | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| DVD: | Digi1 | Digital | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| PVR: | | Off | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| USB: | | Off | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |
| Game: | | Off | 2.0V | Off | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0 | NC | 1A |

Startup source: DVD

State after power up: Standby: On:

Legend (レジェンド): 操作アプリの画面上に表示される名称を変更することができます。(英数5文字以内)

Audio input (音声入力): 本機の5系統のソース入力端子: **Analogue, Digital, Optical, SpeakerLink, Sooloos**にそれぞれ音源を割り当てることができます。デフォルト設定のままで、再生上の問題はありません。

Sensitivity (感度): アナログ入力には、AD変換され処理されます。この時クリッピングが発生する場合、5つの感度レベルのいずれかを選択して調整することができます。

Trigger (トリガー): 通常使用で設定の必要はありません。

トリガー出力を制御するために、On、Off、またはLV (Last Valid) に設定できます。トリガーはスタンバイ状態では常にオフになっています。

FIFO: FIFOボックスは通常チェックしてください。218がロックできないデジタルソースについてはチェックを外してください。

(FIFO: First in First Out Memory)

Validity: MeridianのCDプレーヤーをデジタル接続するときには不要なノイズが生じる場合にチェックを外すことでノイズが減少する場合があります。通常はチェックしてください。

Lipsync (リップシンク): スケューラによって遅延されたビデオ信号と音声とが正しく同期するように、オーディオを85msecまで遅延させることができます。映像ソースの視聴で有効な機能です。

Comms Type: 通常、デフォルトのままとします。

Meridian独自のComms接続されたシステムが構築されている場合は、適切なコマンドが製品に送信されるようにします。※1C = CD、2C = ラジオ、3C = DVD、4C = Sooloosその他はすべてNC (通信なし)

Address (アドレス): 通常、デフォルトのままとします。

各タイプの製品が複数ある場合は、最初のアドレスは1A、2番目のアドレスは2A・3Aでなければなりません。

➡ **Startup source (スタートアップソース):** 218のスタート時のソースを指定します。例: 左上図で同軸入力を選ぶには、DVD (Digi1-digital) を選択。(最後に使用したソースを保持するにはlast validを選択)

➡ **Status after power up Stanby**

ご注意: 本機には電源ボタンがありません。通電時に自動で電源を立ち上げるには、**On**を選択します。選択しないとき、リモコンやiPhone, iPadで電源をON/OFFさせる必要があります。

Audio menus (音質調整)



アナログ出力では、Variable(可変)の時に機能します。

Treble:全周波数範囲で応答周波数を傾斜させて、サウンドを明るくまたは暗くします。これは±0.5dBステップで±10dbの間で調整することができます。

Bass:室内の低音のレスポンスを0.5dBステップで±5dB調整します。

Phase:位相: 信号の絶対位相を変更して、位相がずれた信号を補正し、不自然な低音を整えます。

Balance:0を中央に10を完全に片側にバランスを寄せるように調整します。オフセンターのリスニングを適切に補正します。

Axis:設定は通常必要ありません。MeridianのDSPスピーカーでのみ、音像の高さを補正します。

SpeakerLink configuration

SpeakerLink configuration

Enable SpeakerLink: Yes No

Measurement units: Inches Metric

Loudness: On Off

Enhanced Bass Alignment: On Off

Position: Free

Sub Mode: Music Sub Gain: +0dB Sub Filter: Off

Enhanced Boundary Control: Off

Room height (inches): 96 (Valid range is 58" to 158", 150cm to 400cm.)

**Meridianのデジタル・アクティブスピーカー専用の設定項目です。
通常のアンプ・スピーカーを接続する場合には必要ありません。**

通常のアナログ出力では設定は必要ありません。
詳細は英文ユーザーガイドP19(付属)をご参照ください。
DSPスピーカーの国内取扱い、価格等は未定です。

Ethernet configuration

Ethernet configuration

Active ethernet address: 192.168.3.100
Active ethernet mask: 255.255.255.0
Active ethernet gateway: 192.168.3.1
Active ethernet DNS: 208.67.222.222

DHCP: Static IP:

Static ethernet address: 192 . 168 . 1 . 80
Static ethernet mask: 255 . 255 . 255 . 0
Static ethernet gateway: 192 . 168 . 1 . 1
Static ethernet DNS: 192 . 168 . 1 . 1

Ethernetの設定

必要な場合にイーサネット設定を変更できます。ただし設定を間違えると、Webページから218にアクセスができなくなる可能性があることに十分ご注意ください。

本機をネットワークに接続しておくことで、将来のアップデートが行われます。ただし、ネットワークのセキュリティ設定などにより、外部から接続できない場合があります。

保証期間内でも、お客様のEthernet設定変更による不調の修復、再設定は有償となりますので、ご了承ください。

仕様

オーディオ出力

- 2-ch アナログ端子 (RCA)

(補助出力)

- デジタル同軸出力 (RCA)※ Meridian機器の増設対応

(Meridian DSPアクティブスピーカー専用出力)

- Meridian SpeakerLink 出力 ※ Meridian機器の増設対応

オーディオ入力

- アナログ入力(入力感度の調整可能)
- デジタル同軸入力 44.1kHz ~ 最大192kHz/24-bit
- Meridian SpeakerLink入力 44.1kHz ~ 最大192kHz/24-bit
- デジタル光入力. 44.1kHz ~ 最大96kHz/24-bit
- ネットワーク入力 Roon tested(有償)

コントロール入出力

- トリガー出力12VDC/100mA
- IR(リモコンセンサーMeridian G12 接続端子)

先端のDSP処理によるオリジナルD to A変換技術

218 にはメリディアンが独自に開発し、数々のハイエンドモデルにも展開されているパワフルなデジタル・シグナル・プロセッシング (DSP) 技術が搭載されています。

- アップサンプリング・テクノロジー
- アポダイジング・フィルター
- FIFOメモリー およびエラーコレクション
- リゾリューション・エンハンスメント
- MQA (MQA-CD) 再生デコーダー

本体表示機能

- フロントパネルのインディケータ
青:スタンバイ 白:選択ソース
- リアパネル:電源
- **電源 100V 50/60V 消費電力 5W**
- **外形寸法 幅 204 x高 42 x奥行 150mm 質量 0.56kg**
- **生産地 イギリス(ハンドメイド生産)**

Meridian IP Control (無償アプリ) 基本操作画面 iPad用

メニュー呼び出し ➡

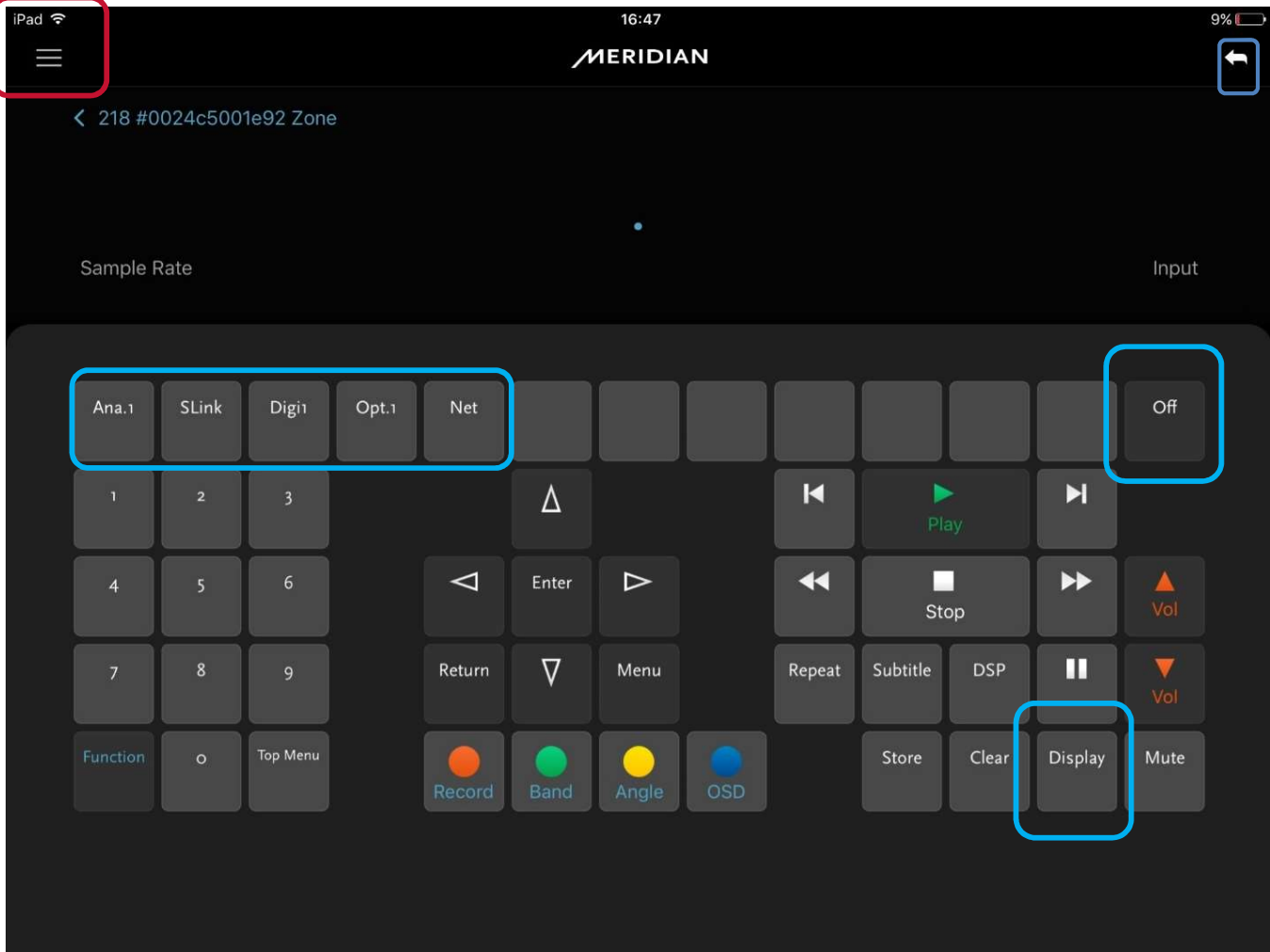
再生ソース表示

Source
ソース選択と
電源ON兼用

Webリンク

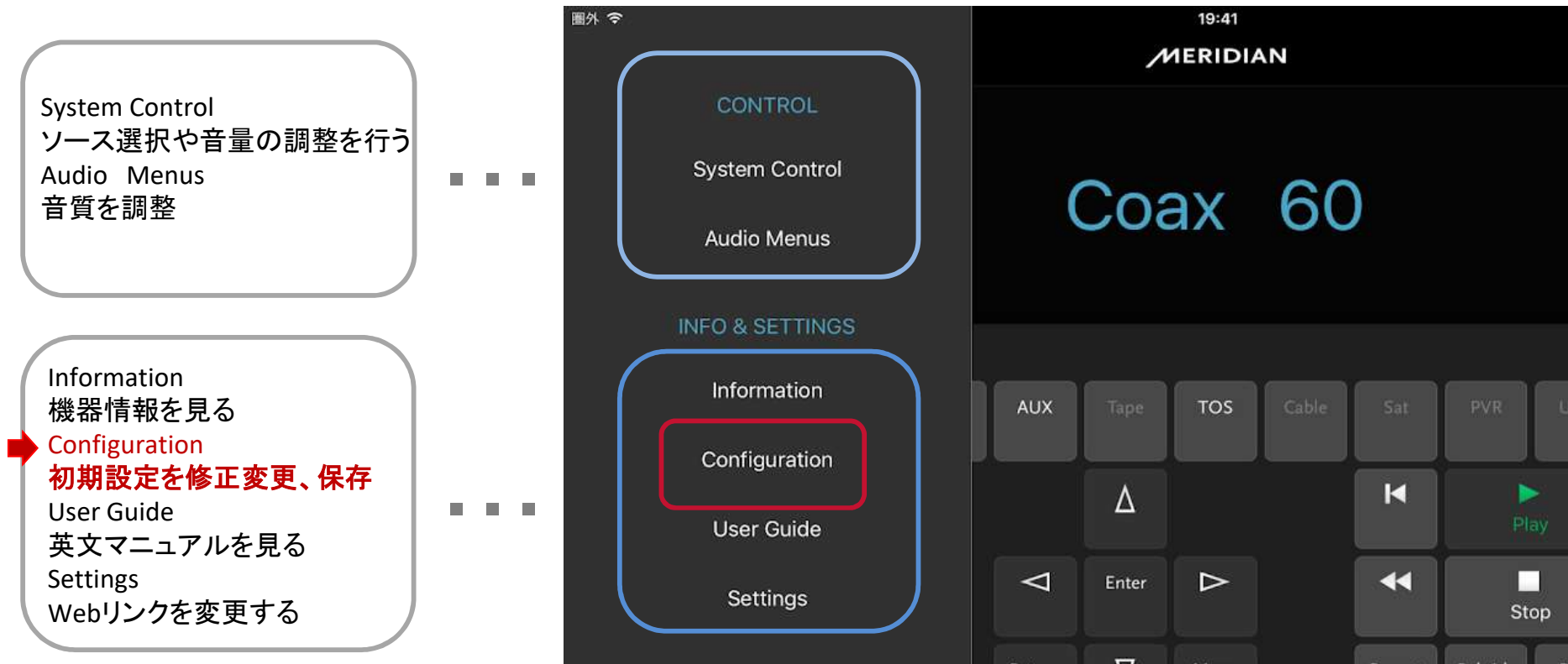
Power
電源OFF

Display
本体のランプを
全て消すことが
できます。



注意: ソースのボタンの位置や名前は設定により異なる場合があります。

Meridian IP Control (無償アプリ) メニュー表示 iPad用



上写真のソース名称は、デフォルト設定から、初期設定画面で変更してあります。
Meridian IP Control は、アップルiPhone, iPad専用の無償アプリです。(p.3 参照)

Meridian IP Control (無償アプリ) 基本操作画面 iPhone用

設定メニューへ →

再生ソース名 表示
サンプルレート表示

Source
ソースを選択と
電源ON(兼用)

Control
音質調整画面へ

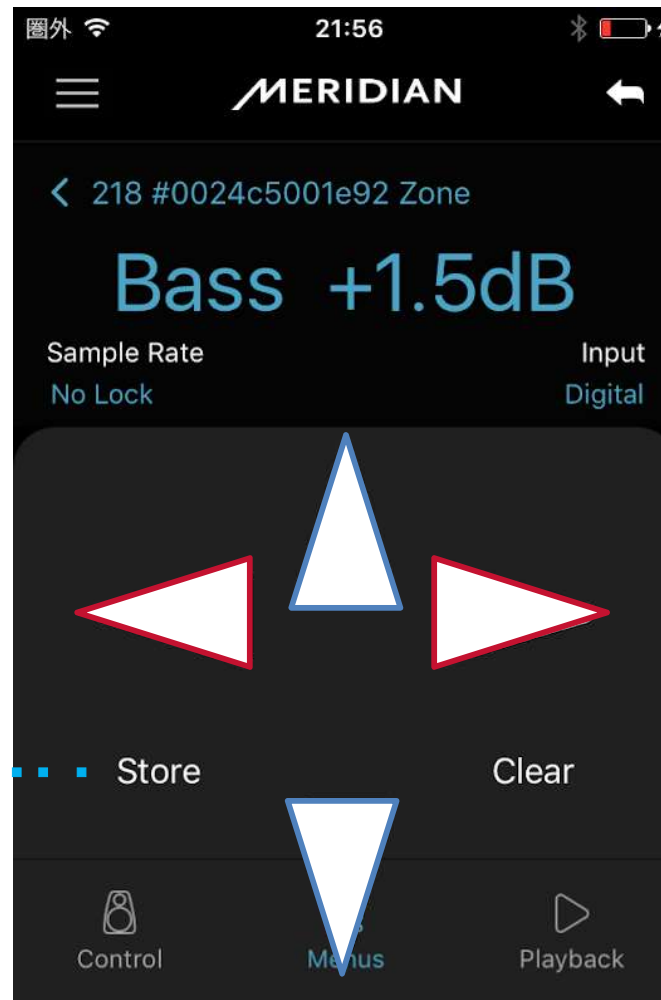
Power
電源OFF

Display
本体のディスプレイ
On/Off

本体のランプ
を全て消すことが
できます。

Meridian IP Control (無償アプリ) 音質調整画面 iPhone用

設定メニューへ ➡



ご注意

音質調整機能はプリアンプ機能を使った場合に有効になります。

調整した内容を保存するには Store をタッチします。消去するには、Clear をタッチします。

左右キーで項目を選択

Treble (高音)
Bass (低音)
Balance (バランス)
Axis (Meridian Sp.専用機能)
Phase (位相)
Lipsync (映像と音のタイミング調整)
Sensitivity (入力感度調整)

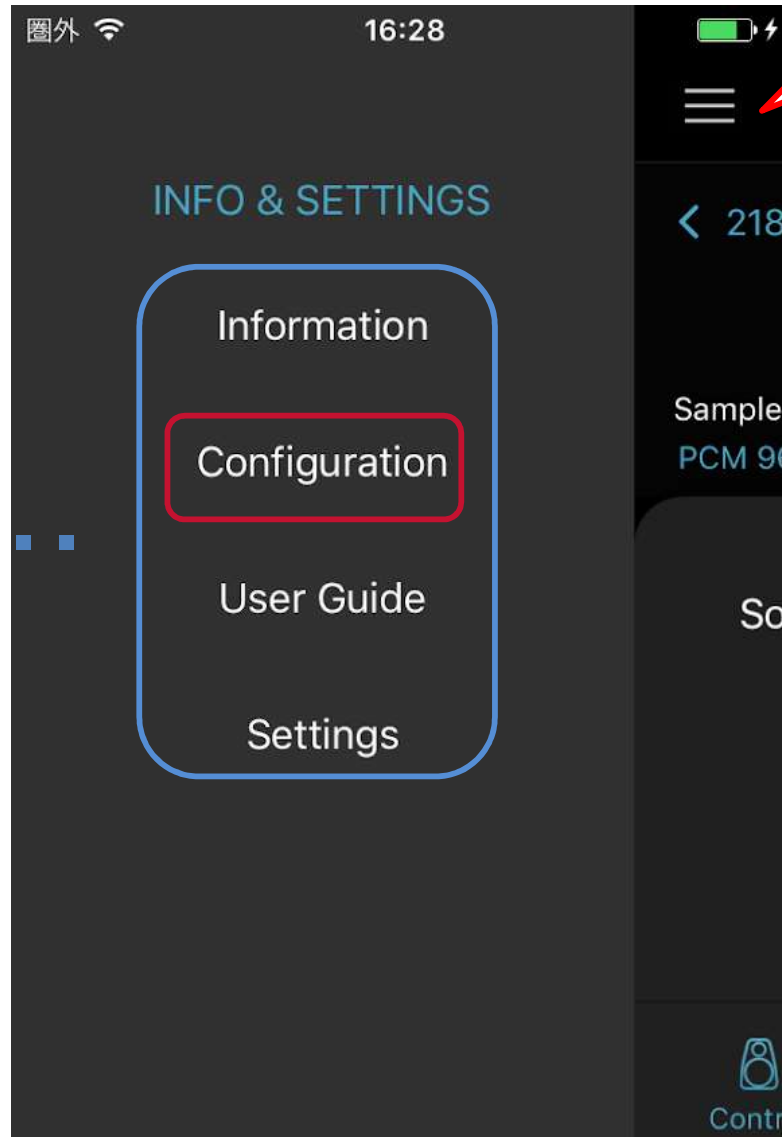
上下キーでレベルを調整

Meridian IP Control (無償アプリ) メニュー表示 iPhone用

画面左上の
アイコン”≡“を
タッチする

初期設定の確認や変更の画面
を呼び出すには・・・

- Information
機器情報を見る
- ➔ Configuration
初期設定を修正変更、保存
- User Guide
英文マニュアルを見る
- Settings
Webリンクを変更する



Copyright and acknowledgements

Sales and service in the UK

Meridian Audio Ltd, Latham Road, Huntingdon,
Cambridgeshire, PE29 6YE, England.

Tel (01480) 445678
Fax (01480) 445686

Sales and service in the USA

MAI, 351 Thornton Road, Suite 108, Lithia Springs, GA,
30122, United States.

Tel 404-344-7111
Fax 404-346-7111

Designed and manufactured in the UK

Meridian Audio Ltd, Latham Road, Huntingdon,
Cambridgeshire, PE29 6YE, England.

Visit us on the Web

www.meridian-audio.com

Copyright © 2017 Meridian Audio Ltd.

Part no: P88452

MHR: this product incorporates copyright protection technology covered by certain patent applications and intellectual property of Meridian Audio Ltd. This technology is provided for the express purpose of securely containing copyright audio within the Meridian System only. Reverse engineering or circumvention of this protection is strictly prohibited.

MQA decoding technology is used under licence from MQA Ltd.

Boothroyd|Stuart Meridian, Meridian, and Sooloos are registered trademarks of Meridian Audio Ltd.

This guide was produced by:
Human-Computer Interface Ltd, www.interface.co.uk

Product registration

Register your Meridian 218 Zone Controller at:

www.meridian-audio.com